

中小企業あきた

- 1 石破地方創生担当大臣・山際経済産業副大臣を囲む
要望要請懇談会が開催 1
- 2 県内高速道路の早期全線開通に向けた要望を決議 2
～平成27年度高速道路整備促進秋田大会が開催～



- 中小企業組合等支援施設情報..... 3
- 景況レポート6月分 4
- 組合相談コーナー..... 6
- 話題の広場
中央会事業より..... 14
アラカルト..... 15
支援団体活動レポート..... 16
インフォメーション..... 18



TOPICS 1 石破地方創生担当大臣・山際経済産業副大臣を囲む要望要請懇談会が開催



7月5日(日)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、石破茂地方創生担当大臣並びに山際大志郎経済産業副大臣を囲む要望要請懇談会が開催され、佐竹敬久秋田県知事や本会の藤澤正義会長のほか、秋田県市長会、秋田県町村会や県内経済団体の代表者等が出席しました。

懇談会では、藤澤会長より石破大臣並びに山際副大臣等に地方創生等に関する要望書を手交しました。

要望内容としては「地方の特色とやる気を活かした活性化策(産業振興)」、「抜本的な少子化対策と女性活用」の2項目、中小企業・小規模事業者対策に関する要望として「ものづくり・商業・サービス革新事業の継続実施」、「円滑な事業承継の促進」、「エネルギー特区の認定・支援」の3項目について要望しました。

とりわけ、地方創生においては安定した雇用を創出すべく地域の実情に応じた産業を育成することや、企業が地方に拠点を置きやすいような税制を構築することが地方の活性化には重要な視点であることを訴えました。

要望を受け、石破地方創生担当大臣からは、全国の自治体が策定する総合戦略について、「本会をはじめとする産業界や行政、大学、金融機関、労働団体、マスコミが策定に関与しているか、また、数値目標が明確に示されているか、PDCA(計画・実行・評価・改善)のサイクルが示されているか」という3つの点に注目している。」と述べられ、当懇談会で出された要望については今後の国の政策に生かしていただくことを確約していただき、大変有意義な懇談会となりました。



【要望の様子(左から山際副大臣、本会藤澤会長、石破大臣、富樫博之衆議院議員)】